

令和7年度 福岡県ノーリフティングケア普及促進事業 実践報告



能古清和園 5年目の挑戦 ～芽生えから実りまで～

社会福祉法人 小石原福祉会
特別養護老人ホーム 能古清和園

能古清和園で使用している福祉用具



床走行式リフト 4台
(モリトール)

スリングシート 8枚
(内訳)

- ・入浴・介助用スリング 2枚 (ウェルネット)
- ・シート型 4枚 (モリトール)
- ・脚分離型 2枚 (モリトール)



スライディングボード 10枚



スライディングシート 24枚



スタンディングリフト 2台
(アイソネックス)
スリング 2枚
(アイソネックス)



スライディンググローブ
17組

施設概要

※令和7年12月1日時点

- 全室個室ユニット型施設
- 定員: 98名(入所80名/ショートステイ18名)計10ユニット
- 平均介護度: 3.4
- 介護職員: 38名(男性17名/女性21名)



福祉用具環境

- ベッド合計数: 98台(全て電動ベッド)
- 車椅子合計数: 80台
(内訳)
- ①車椅子標準型 23台
- ②モジュール型 37台
- ③リクライニング車椅子 2台
- ④ティルト&リクライニング車椅子 18台



令和7年度 目標



・教育

1. 新たなコアメンバーの座学・技術研修、伝達力の底上げ
2. 日々のケアの場面でノーリフティングケアが実施できているかがチェックできる体制づくり



・アセスメント、プランニング

担当者会議で決定したケア内容がユニットに周知され、統一したケアの実践が出来ている



・リスクマネジメント

腰痛ヒヤリハットの抽出を促し挙げた課題に対して委員会で対策を検討⇒現場で実施⇒評価⇒再検討を行う



・健康管理

腰痛調査の結果から個人にアプローチし腰痛の軽減、発生予防に努める



・環境、福祉用具

定期的にメンテナンス・点検が出来ている



教 育



実技研修を年4回施設内研修の枠で行う

委員会会議前に30分程度委員会メンバーで技術研修を行う

委員会メンバー

統括 施設長 健康管理 看護師

教育 介護ユニットリーダー 2名
作業療法士

アセスメント・プランニング
作業療法士

リスクマネジメント 介護主任

福祉用具 ユニットリーダー3名

※本年度から リンクスタッフ コアメンバー

課題

- 勉強会に参加する介護士が少ない
- 参加する職員に偏りがある
- リンクスタッフを育成し、現場職員に指導できる体制を目指す



リスクマネジメント

昨年度まで



二次元コードを添付した紙をユニットに配布し**失敗**!!
職員各々で二次元コードを読み取り記入してもらった形を取っていた。
→ **職員個人の判断に委ねすぎた結果、回答率が悪く、抽出作業が上手く機能せず**



本年度から



課題

ビジネスチャットツールが導入されたことで昨年度と比較し回答率が伸びた。
しかし、記述式の項目は記入していない職員が多い。今後は、より具体的な回答が得られるような内容・構成にしなければならない

腰痛リスク抽出アンケート

職場内の労働安全衛生水準向上を図る為、日々の業務、作業、ケア場面でのリスク調査をします。アンケート結果から、腰痛予防対策委員会で対策を検討しますのでご記入をお願いします。

25.11.09 09:00 ~ 25.12.10 09:30

腰痛を誘発する場面について

普段の業務の中から、作業、環境面、ケア場面で腰痛を誘発するような場を教えてください。該当するものを選択し、その他の欄にその状況を記入してください

作業中
 環境面
 ケア中

○○を△△する時に不良姿勢になる



アセスメント・プランニング

簡易移乗助選択表

この表は、ベッド・車椅子などの移乗方法を選択する表です。入居者によって、身体機能が変化した場合や認知症の状態が変化した場合は、安全性を考慮した上で移乗方法をこの表を用いて検討して下さい。身体状況がよくわからない場合には、専門職に相談の上、一欄に検討して下さい。

身体機能	移乗方法
見守り 安全に自力で立ち上がりや方向転換ができる いいえ	必要に応じて、動作の見守りや誘導、声かけ、ベッド高さ調節 <input checked="" type="checkbox"/>
離介助 手すりなどつかまれば自力で立ち上がりや方向転換ができる いいえ	ベッド用介助バー、マットレス 選定、声かけでの誘導 <input type="checkbox"/>
スタンディングリフト 手すりなどつかまらず自力又は脚で座位にてお尻を浮かすことや左右に身体を傾けることができる いいえ	*立ち上がり位保持の場合 スライディングリフト <input type="checkbox"/>
座位移乗 座位を保ち、お尻を左右に傾けることはできる(下肢で踏ん張る力が少しある) いいえ	*座位の場合 スライディングボード(座位移乗自力又は見守り) <input type="checkbox"/>
座位移乗 離介助 座位保持が不安定もしくは座位保持が不能 いいえ	*座位の場合 スライディングボード(二人介助座位移乗)又はリフト <input type="checkbox"/>
リフト移乗 座位保持不能 いいえ	リフト及び吊り具の選定 <input type="checkbox"/>

※簡易移乗シート

- 担当者会議までに介護職員に記載してもらう
- 担当者会議の時に移乗方法の確認や助言を行う



サービス内容

担当者 (取込)

1) 移乗時はご本人の負担無いたく、介護士が床走行式リフトを使用します。
2) 足を伸ばせる様にベッド上でのクッション等を利用して拘縮予防に努めます。

ケアプランに反映

課題

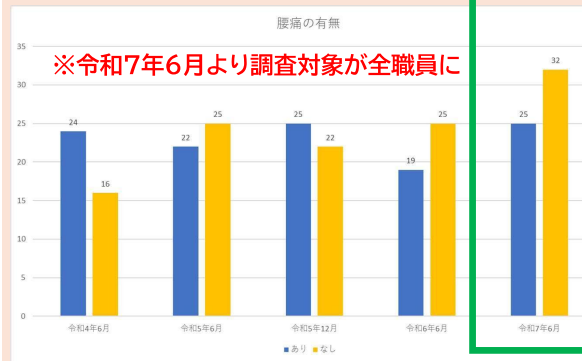
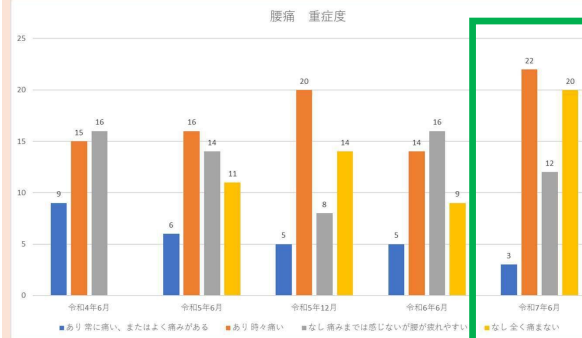
- ケアプランに移乗方法を記載されてある事を知らない職員も一部いるので周知する

目標

- リフトやボード以外のスライディングシート、スライディンググローブの使用についても担当者会議で確認する



健康管理



腰痛重症度の結果

- 常に痛い、またはよく痛みがある → 令和5年から横這い
- 時々痛い → アンケート対象が全職員のため、令和6年6月(14名)と比較し増加した
- 痛みまではないが腰が疲れやすい → 令和5年から横這い
- 全く痛まない → 年々増加傾向

増加 要因

- 職員が個々で腰痛対策(腰痛予防のストレッチや整骨院に通う等)を始めた
- 抱え上げる介助を行う職員が減り床走行式リフトやスタンディングリフトを使用する職員が増えた
- 着々とノーリフティングケアが浸透しつつある

不良姿勢で業務を行っている職員に助言を行い腰痛保持者数を減らしていく

目標



環境・福祉用具

その1 ポジショニングクッション導入まで

クッションが足りない
どこに敷くのが分からない...

職員に伝えられない

施設にはバナナクッション（パラマウント）がサイズ別に何個かあるが、全ユニットで共有できるほどの数的な余裕はない。

コアメンバー3名で
ポジショニング・
シーティング研修へ

メーカーの方から説明を受け職員同士で実技研修する

デモで試用



ウェルビー/Taica
マーブルクッション/ヒトラボ

・作業療法士がクッションが必要な利用者のアセスメントを行い、必要な個数を算出し施設長に報告する。

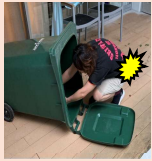


環境・福祉用具

その3 ゴミ箱の見直し



大きさ
(70cm×60cm×90cm)



デメリット
・職員へのアンケートで常に見直しの意見が挙がっていた
・深さがありゴミを取り出すときの姿勢に腰痛のリスクあり
・身長の低い職員はゴミ箱を傾けながら不良姿勢で重さのあるゴミ袋を持ち上げて取り出さなければならぬ...等々、腰痛を引き起こす原因があり、見直しを検討した。

変更

腰痛のリスク大



支柱の取り外し可能



スライドさせてゴミ庫へ

メリット
・以前のゴミ箱と比べ深さもなく不良姿勢で作業する場面が軽減できた
・ゴミ袋を持ち上げる事も最小限で済み、スライドさせゴミ袋を取り出すことができる

折りたたんで
収納出来ます!!



環境・福祉用具

その2 福祉用具の点検

点検のきっかけは現場から
(使用している証であり使用する事が日課となっている)



スタンディングリフト



バッテリーの消耗が早くなっている気がする

→直ぐに業者に連絡しバッテリーの交換を依頼する。

現場から

委員会メンバー

メーカーへ
連絡

点検

課題

床走行式リフトの点検方法が定まっていない
→NPOが作成したメンテナンス表を参考にして点検方法を構築していく



機械浴リフト

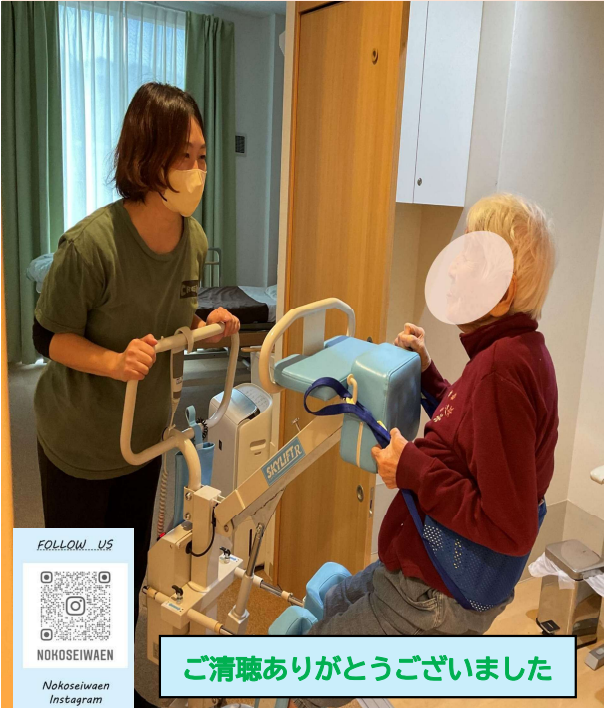


床走行式リフト

目標

・委員会メンバー内で定期的に福祉用具の点検を行う体制づくりを再構築し、不具合を発見した場合は迅速に対応する。

6年目に向けての目標



①委員会メンバーも研鑽を怠らずに技術・知識の習得に一層励む。
②さらに施設全体にノーリフティングケアが浸透するように粘り強く取り組む

③ポジショニングに対する意識が変わる職員を増やす
④リスクマネジメントで抽出される内容の質と現場から上がってくる声や意見の量の追求

⑤周知だけで終わるのではなく、統一されたケアが実行されているからウンド等でチェックを定期的に行う
⑥腰痛保持者が増えないよう予防に努める
⑦福祉用具のメンテナンス・定期点検の実施



FOLLOW...US
NOKOSEIWAEN
Instagram

ご清聴ありがとうございました